

I. 環境協力 (FEALAC岡田グリーン・イニシアティブ)

FROG (Fealac Regional Okada Green) Initiative

地球の肺(森林)を守る

1. 日本の観測技術衛星「だいち」を活用した熱帯雨林保全対策
 - ✓ 我が国の衛星画像を活用した熱帯雨林等の違法伐採の監視を強化する。これまでブラジル等に対して行ってきた協力の対象国を広げるとともに、協力内容を充実させていく。
2. 森林を守る農業(アグロフォレストリー)の普及支援
 - ✓ 地元住民の生計を支えることのできる持続的な農林業手法を普及していく。ブラジル日系人が開発したアグロフォレストリー手法の普及、住民参加型森林管理プロジェクトなど、これまで我が国が中南米・アジアで積極的に協力してきた取組を充実させるとともに、FEALAC諸国との間で更なる活用法を検討していく。

環境と成長を両立させる

3. 環境ビジネス・ハイレベル会合の開催
 - ✓ 環境ビジネスに関する日本の技術や取組を紹介しつつ、FEALAC地域における環境ビジネスの可能性を探るため、高級実務者、有識者等を日本に招待して会合を主催する。

環境に優しいエネルギーを導入する

4. 新エネルギーの導入支援
 - ✓ FEALAC諸国において環境負荷の少ない再生可能エネルギー(太陽光発電装置、マイクロ水力発電所、地熱発電所等)の導入のために協力していく。

「もったいない文化」(節約思想)を普及する

5. 省エネルギー技術の普及支援
 - ✓ FEALAC諸国において省エネ技術の普及や循環型社会の実現(3R; reduce, reuse, recycle)に協力するため、政策策定支援や人材育成等を実施していく。

自然災害への備えを万全にする

6. 自然災害の予防・復旧に関する経験の共有
 - ✓ 気候変動の影響等で台風や集中豪雨などの自然災害に直面したFEALAC諸国に対し、災害予防や復興計画のための協力を実施していく。

II. 経済危機への対応と包摂的な成長の実現

金融・経済危機で傷ついた地場産業を支援する

1. アジアでの経験を踏まえた中南米における中小企業支援
 - ✓ 地域経済を活性化させ持続可能な経済成長を実現するため、アジアで培ったノウハウを活かして中南米の中小企業支援の拡充を図る。中長期的に、裾野産業育成を通じた産業基盤強化につながることを期待される。

貧困、格差などの社会問題に対処する

2. 脆弱な貧困層に対する貧困削減・格差是正支援
 - ✓ 経済危機の影響を最も大きく受けている貧困層に対し、人間の安全保障の視点も交えながら、保健・医療、地方開発、インフラ等に関する支援を実施していく。

新型インフルエンザなどの感染症に対処する

3. アジアと中南米の感染症対策に関する経験共有支援
 - ✓ 新型インフルエンザ対策に積極的に取り組んだ中南米諸国と、鳥インフルエンザやSARSを経験したアジア諸国で知見を共有し、地域の感染症対策の有効性向上に寄与する。